



社会福祉・医療の公益性・非営利性の観点から、経営主体のガバナンスの強化、透明性向上等の制度の見直しが行われ、説明責任を果たし、地域社会に貢献する法人の在り方がさらに求められています。本通信では、これら社会福祉法人・医療法人の制度改革その他経営関連のトピックスをご紹介します。



**就業者数等の将来推計について**

医療・福祉業界に限らず、多くの業界で人材不足が課題となっていますが、その傾向は今後さらに大きくなると考えられます。今回は人口や労働力の推移と将来推計について見てみます。

**◆総人口と生産年齢人口等の推移と推計**

日本の総人口は平成 22(2010)年の 1 億 2,805.7 万人を頂点として、以後減少局面を迎えて令和 2 (2020)年には 1 億 2,614.6 万人となっています。一方、生産年齢人口(15 歳～64 歳)は平成 7 (1995)年の 8,726.0 万人が最多で、2020 年には 7,508.8 万人でした。

国立社会保障・人口問題研究所の「日本の将来推計人口(令和 5 年推計)」の出生中位(死亡中位)推計によれば、総人口は 2040 年には 1 億 1,283.7 万人、2056 年に 1 億人を割り込み、2070 年には 8,699.6 万人となります。また生産年齢人口は 2040 年に 6,213.3 万人に、2070 年にはピーク時の半数に近い 4,535.0 万人にまで減少すると推計されています。

他方、高齢者人口(65 歳以上)は、令和 2 (2020)年の 3,602.7 万人から 2040 年には 3,928.5 万人となり、その後 2043 年の 3,952.9 万人をピークとして 2070 年には 3,367.1 万人まで減少します。このように、労働生産人口の減少局面でも高齢者人口は増加することが、社会保障制度上の大きな課題です。

なおこの推計では毎年の出生数は長期にわたり 70 万人を超えて推移すると計算されていますが、2024 年の出生数が 70 万人を下回ることはほぼ確実で、その後も回復の要因が乏しいことから、若年層の人口を中心に下振れが予想されます。

**◆労働力調査による就業者数等の推移**

我が国の就業者数を総務省の「労働力調査」で見ると、昭和 43(1968)年に 5 千万人を、昭和 63(1988)年に 6 千万人を超え、令和 5 (2023)年は 6,747 万人と、前年よりも 24 万人増加して過去最多を更新しました。しかしこれを男女別にみると、男性は 3,696 万人と前年よりも 3 万人減少しており、女性が 27 万人増加して 3,051 万

人となったことが最多更新の要因です。女性の社会進出は好ましいことなのですが、生産年齢人口が既に減少している中、独身や子を持たない女性の増加がこの就業者数の増加を支えている面も大きく、一層の少子化の要因となっているとも考えられます。

産業別分類で「医療・福祉」が集計されるようになったのは平成 14(2002)年からですが、その年は男 112 万人、女 362 万人で、男女計は 474 万人でした。直近の令和 5 年は男 230 万人、女 681 万人で、男女計は 910 万人と、21 年で倍近くになっています。概ね 4 分の 3 が女性就業者であることが「医療・福祉」の特徴です。

**◆労働力需給推計による将来推計**

独立行政法人労働政策研究・研修機構の「2023 年度版労働力需給の推計」では、経済成長等について、①ゼロ成長シナリオ+労働市場への参加が進まないケース、②成長戦略シナリオ+労働市場への参加が進むケース、③慎重シナリオ+労働市場への参加が一定程度進むケースの 3 つのシナリオを設定して推計しています。就業者数は、①では 2022 年の 6,724 万人から 2030 年に 6,430 万人、2040 年に 5,768 万人に減少、②では 2030 年に 6,858 万人に増加した後、2040 年に 6,734 万人と減少、③では 2030 年に 6,768 万人に増加した後、2040 年に 6,375 万人と減少すると見込まれています。

内閣官房・内閣府・財務省・厚生労働省が平成 30(2018)年 5 月 21 日にまとめた「2040 年を見据えた社会保障の将来見通し」によると、医療・福祉分野の就業者は 1,065～1,068 万人必要とされています。今回の産業別推計でも、②と③であればほぼ達成可能と考えられますが、一層の精査が必要です。

社会福祉法人・医療法人の経営・法律・会計等に関するお問合せ・ご質問はウェブサイトのお問合せフォームからお願い致します。

<https://iuvet.jp/service-line/magazine/>

(気まぐれ通信アーカイブ)

<https://iuvet.jp/contact/>

(お問合せ)

